

# 研究名：当院周産期歯科外来における開設から1年間の初診患者の実態調査

## 1．研究の目的

開設から1年間の当院周産期歯科の現状について把握し、開設2年目以降の当院周産期歯科外来の担うべき役割を検討する基礎データとすることが本研究の目的です。

## 2．研究の方法

研究対象：当センターにて2021年10月1日～2022年9月30日の1年間で周産期歯科外来を受診した初診患者の方

研究期間：倫理審査委員会承認後から2024年3月

研究方法：周産期歯科を受診した初診患者数および周産期歯科を受診した初診患者さんの診療録に記載された以下の情報を診療録から抽出し統計処理します。

## 3．研究に用いる情報の種類

初診患者数、受診理由、受診年齢、妊娠週期、居住地域、既往歴、当院で出産する理由、妊娠中の歯科受診経験、齲蝕罹患・治療歴、喫煙の経歴、歯磨きの状態、歯周病検査結果等

**患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報**は調査対象ではなく、**個人情報は保守**されます。

## 4．情報の公表

本研究により得られた研究の成果は、学会発表及び学術論文の形で公表する予定です。

## 5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

## 6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2022年9月30日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 周産期歯科 齋藤 亮

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：2666）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 周産期歯科 齋藤 亮